

IHH ヘルスケア (IHHH)

マレーシアを訪れる外国人患者の3割を占め、医療ツーリズムを主導するアイランド病院の買収を発表

マレーシア | ヘルスケア施設 | 業績フォロー

BLOOMBERG IHH MK | REUTERS IHHH.KL

- 2024/12期3Q (7-9月) は、調整後営業収益が前年同期比3.1%減、調整後純利益が同43.1%増。全ての主要地域セグメントで増収・増益。
- 人口高齢化、健康自己モニタリングする技術、情報透明化、予防医学、デジタル化 (DX) 等ヘルスケアのメガトレンドが成長を牽引へ。
- マレーシアを訪れる外国人患者の3割を占め、医療ツーリズムで主導の立場にあるペナン州のアイランド病院を買収すると発表。

What is the news?

11/28発表の2024/12期3Q (7-9月) は、マレーシア会計基準適用に係るハイパーインフレ経済調整後の営業収益が前年同期比3.1%減の56.43億MYR、EBITDAが同8.6%減の12.99億MYRとなったが、一時的・例外的要因の影響を除く調整後純利益が同43.1%増の5.28億MYRだった。全ての主要地域セグメントで患者数、1患者当たり平均収入が増加した。更に、治療の高度化や継続的な営業効率性向上が奏功して利益率改善に寄与した。これらを受けてハイパーインフレ経済調整前では営業収益が同10.3%増、EBITDAが同7.0%増だった。

3Qの地域別の業績動向 (①~⑤) は以下の通り。①シンガポールは、営業収益が前年同期比5%増の15.47億MYR、EBITDAが同5%増の4.49億MYR。入院患者数が2%増、1患者当たり収入が9%増加した。②マレーシアは、営業収益が同11%増の10.73億MYR、EBITDAが同11%増の2.84億MYR。入院患者数が5%増、1患者当たり収入が7%増だ。③トルコおよび欧州は、営業収益が同17%増の17.62億MYR、EBITDAが同12%増の3.34億MYR。入院患者数が2%増、1患者当たり収入はインフレを受けて39%増。④インドは、営業収益が同9%増の10.34億MYR、EBITDAが同3%減の2.00億MYR。入院患者数は同6%増、1患者当たり収入が同7%増だった。⑤大中華圏は、営業収益が同14%増の3.73億MYR、EBITDAが同3.9倍の31百万MYR。⑥実験 (ラボラトリー) 事業セグメントは、営業収益が同2%増の2.64億MYR、EBITDAが同15%増の1.00億MYR。検査件数が8%増加に加え、EBITDAマージンが2.0ポイント改善した。

How do we view this?

同社は病床数拡大を伴う内部成長に注力。5つの地域合計で2Q (4-6月) における病床数が前年同期比25% (3000床) 増加。また、アジアの人口高齢化、健康を自分でモニタリングする技術、情報透明化、予防医学の需要増、デジタル化 (DX)、専門スキルある医者への需要拡大などヘルスケアの「メガトレンド」が成長を牽引すると見込まれる。

一方で、同社は昨年9月、マレーシア北部ペナン州にあるアイランド病院 (病床数600) を買収すると発表。ペナン州は隣国インドネシアからの患者も含め、「医療ツーリズム」で人気の行き先であり、昨年1-6月に訪れた外国人患者数は前年同期比15%増の21万4100人。アイランド病院はマレーシアを訪れる外国人患者のうち3割程度を受け入れている。

業績推移

※参考レート 1MYR=34.956円

事業年度	2021/12	2022/12	2023/12	2024/12F	2025/12F
売上高 (百万MYR)	17,129	17,989	20,934	23,328	25,394
純利益 (百万MYR)	1,863	1,548	2,952	1,930	2,063
EPS (MYR)	0.20	0.17	0.34	0.22	0.24
PER (倍)	34.80	35.40	17.71	33.33	30.00
BPS (MYR)	2.55	2.97	3.30	3.47	3.63
PBR (倍)	2.76	2.02	1.80	2.10	1.95
配当 (MYR)	0.06	0.07	0.09	0.09	0.10
配当利回り (%)	0.85	1.16	1.52	1.23	1.41

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想 (MYR) **0.09** (予想はBloomberg)
 終値 (MYR) **7.08** 2025/1/14

会社概要

1974年にクアラルンプールにPantai病院の設立により創業。三井物産が筆頭株主である。マレーシアを含め10カ国で運営している。

①シンガポール事業と②マレーシア事業の2つのセグメントに関わるパークウェイ・パンタイはアジア最大の総合民間病院グループの一つであり、マレーシア、シンガポール、インド、中国、ブルネイ、UAEに跨って29施設を運営しており、「Mount Elizabeth」、「Gleneagles」、「Parkway」、「Pantai」のブランドはアジアで名声を得ている。

③アシバデム事業に関わるアシバデム・ホールディングスはトルコの民間病院サービス業者であり、トルコ、マケドニア、ブルガリア、アムステルダムに渡って22の病院で総合ヘルスケアサービスを提供している。中東欧・中東・北アフリカでは優れた臨床治療への評価が高い。

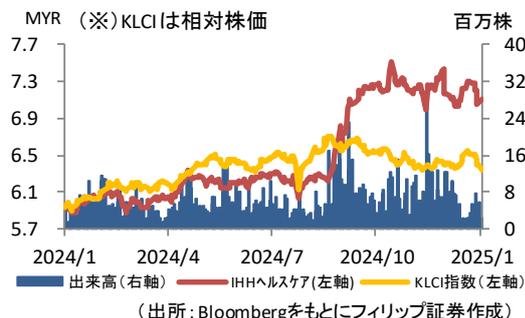
④インド事業を運営するフォルティス・ヘルスケアはインド首位の民間病院サービス業者であり、インド、ドバイ、スリランカで30のヘルスケア施設と400の診療センターのネットワークを運営している。

⑤中国事業は、グレンイーグルス病院が香港を中心に事業を展開している。

⑥その他事業として、実験や検査を行う実験 (ラボラトリー) 事業のほか、IHHの医療教育部門であるIMU Healthが、マレーシアで国際メディカル・カレッジ (IMC) と国際メディカル・ユニバーシティ (IMU) などの権威ある高等教育機関を運営している。

企業データ (2025/1/15)

ベータ値	0.59
時価総額 (百万MYR)	62,578
企業価値=EV (百万MYR)	73,134
3ヵ月平均売買代金 (百万MYR)	52.6



主要株主 (2025/1)

1. 三井物産	32.77
2. PULAU MEMUTIK VEN SDN BHD	25.92
3. EMPLOYEES PROVIDENT FUND BOARD	10.33

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

リサーチ部

笹木 和弘
 kazuhiro.sasaki@phillip.co.jp
 +81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会認定アナリスト、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得る場合があります。当資料に記載されている内容は投資判断の参考としてレポートの作成者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害について、フィリップ証券も、本レポートの作成者も、責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載することを禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則（平14.1.25）」に基づく表示>

・フィリップ証券または本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。